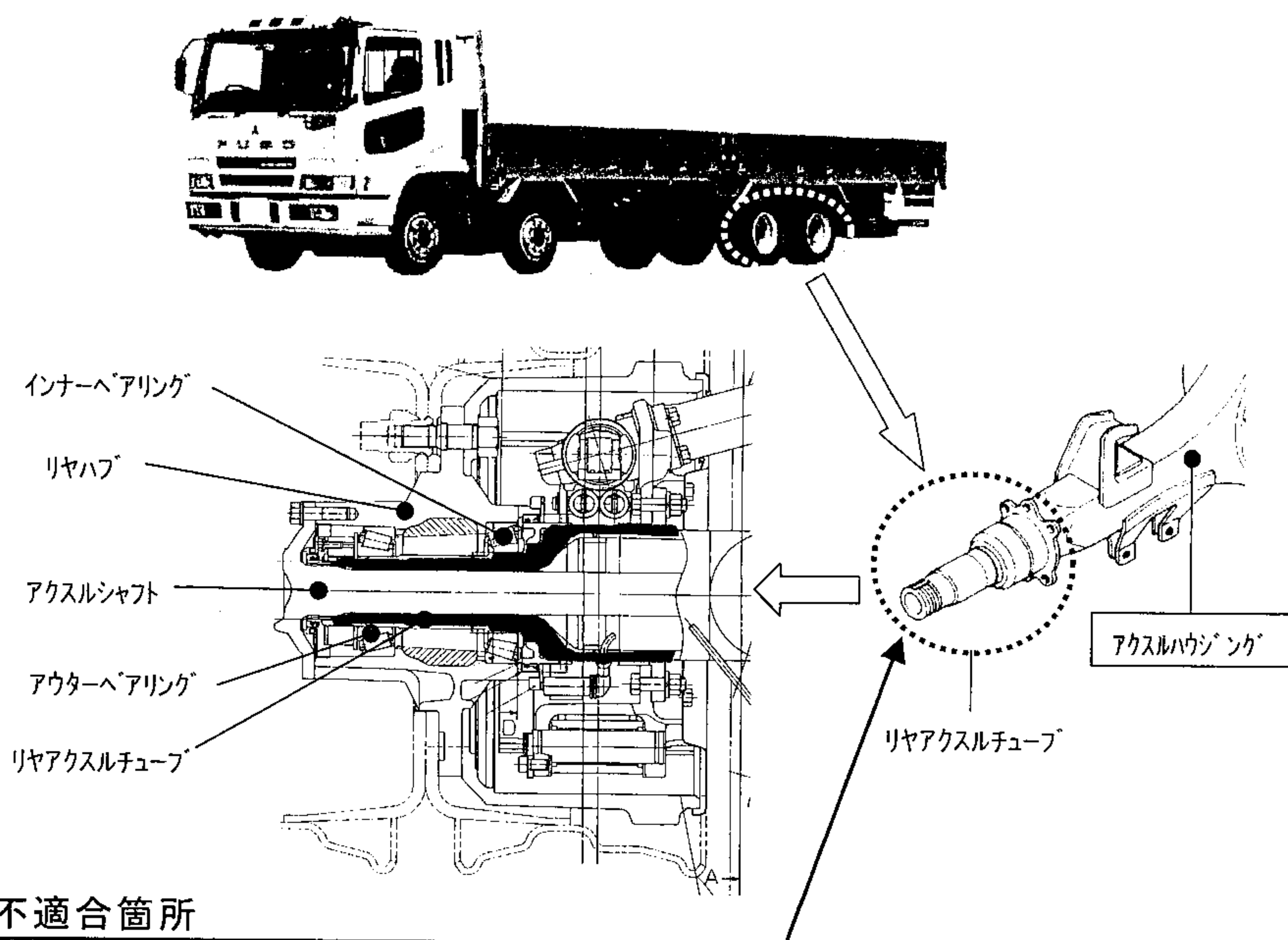


改善箇所説明図



基準不適合箇所

低床式後2軸大型トラックの後軸のアクスルチューブにおいて、鍛造時の金型の管理が不適切なため、当該チューブに傷のついた部品が組み付けられた車両がある。

そのため、路面からの入力等の繰り返しにより当該チューブに亀裂が発生し、最悪の場合、チューブが破断して、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、アクスルチューブを点検し、チューブに異常が見られるものは、良品のアクスルハウジング式に交換する。

注：□ は、交換部品を示します。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「□」の文字が記載されたシールを貼付ける。

暫定対策：青色 恒久対策：白黄色